

消 防 年 報

平 成 2 3 年 版

蓮 田 市 消 防 本 部

(平成24年刊行)

は　　じ　　め　　に

平素から消防防災体制の充実・強化につきましては、深いご理解と多大なるご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、近年の消防・防災行政を取り巻く環境は、頻発する各種災害及び災害態様の複雑多様化、厳しい財政状況、高齢化に伴う要援護者の増加など予想を上回る速さで進展しており、このような状況にあって安全で安心な市民生活の確保と的確な消防行政サービス等、市民からの防災に対する期待・関心がますます増大しているところでございます。

この年報は、蓮田市消防本部の現勢と消防諸般の基本的な統計を収録し、今後の参考に資するとともに消防事情を広く一般に紹介するため編集したものです。

この統計により、蓮田市消防本部について一層のご理解を深められ防災体制確立に特段のご協力をお願い申し上げます。

平成24年12月

蓮　田　市　消　防　本　部

市勢のあらまし

蓮田市は埼玉県の一部に位置し、その総面積は27.27km²である。又、JR宇都宮線（東北本線）がおおむね南北に縦貫し、都心から約40km、鉄道で約40分という恵まれた交通条件から近年都市化の進展が著しい。

地形は、南北に長く東北部を流れる元荒川を境に久喜市及び白岡市に、西部は綾瀬川を境に桶川市・伊奈町及び上尾市に、東南部は、さいたま市にそれぞれ隣接し、綾瀬川とほぼ平行に利根川を水源とする見沼用水が流れている。

道路網を見れば南北に国道122号が、市の中央を県道さいたま・栗橋線が横断している。

昭和9年10月1日綾瀬村が町制を施行し蓮田町が発足し、昭和29年5月3日蓮田町・黒浜村・平野村の1町2村が合併して新たな蓮田町が発足となり、昭和31年1月1日岩槻市大字川島及び馬込の一部が編入し、昭和47年10月1日市制を施行し蓮田市となり、現在に至っている。

蓮田市章

中央に[ハ][ス][田]の文字、
そのまわりにはすの花を図案化したもの
です。



市の花

すいれん

初夏から初秋にかけて水面にひらく花の美しさはいうにいけないものがあり、一瞬の暑さを忘れさせてくれます。昔から洋の東西を問わず伝説や物語にも幾度となく登場し、蓮田の地名の由来にも深いかかわりがあります。

すいれん（すいれん科）



市の木

はなみずき

春には紅白のかれんな花をつけ秋にはみごとに紅葉します。樹性は強じんて土質を選ばず、しかも開花期が長く清らかで、その愛らしさは他に類をみず、伸びゆく蓮田市を象徴しています。

はなみずき（みずき科）



目 次

蓮田市消防の沿革	1
消防庁舎	3
[総務・警防関係]	4
人口推移・消防年度予算	5
消防組織	6
事務分掌	7
現有消防力・消防職員配置状況	10
消防吏員階級年齢調べ	11
勤続年数及び階級別消防吏員数	12
消防水利設置状況	13
消防自動車配置状況	14
消防相互応援協定	15
気象統計	16
[予防・保安関係]	19
防火対象物状況	20
中高層防火対象物状況	21
消防同意状況	22
予防関係届出状況	23
危険物施設状況	25
危険物許認可等事務処理状況	26
火薬類・液化石油ガス等移譲事務処理状況	27
火災増減状況	28
月別火災発生状況	29
地域別火災発生状況	31
過去10年間の火災の推移	32
覚知別・曜日別・時間帯別火災発生状況	33
[救急・救助関係]	34
救急概要	35
救急通報手段状況等	36
救急出動件数及び搬送件数	37
時間別出動件数	38
程度別搬送人員割合	39
事故種別年齢区分別搬送人員	40
現場到着所要時間別出動件数	41
救急支援活動状況等	42
公共施設のAED設置場所	43
救助活動状況	44
[消防団関係]	46
消防団	47

蓮田市消防の沿革（過去 5 年間）

昭和 39 年 1 月 昭和 29 年の町村合併以来純農村地帯であった当町にも年々都市化の波が押し寄せ人口が急激に増加した。
又、工場・事業所の進出と自動車等の交通量の増加と共に危険物施設等が多くなり、常備消防の必要がせまれ、蓮田町上 2 丁目 1 番 14 号に蓮田町消防団常備部を設置する。部長に役場消防係、宮澤春雄氏が就任し、外 6 名の団員で業務を開始する。

（ 省 略 ）

平成 20 年 3 月 第 3 分団消防ポンプ自動車を更新する。
消防長岡田喜義氏に消防庁長官より永年勤続功労章が授与される。
4 月 消防職員 3 名退職し、実員 81 名（消防吏員 79 名・事務吏員 2 名）となる。
13 代目消防長に増田宗吉氏が就任する。
第 31 回救急救命士国家試験に 1 名合格する。
9 月 消防職員 2 名の増員により実員 83 名（消防吏員 81 名・事務吏員 2 名）となる。

平成 21 年 3 月 消防長増田宗吉氏に消防庁長官より永年勤続功労章が授与される
4 月 消防職員 6 名退職し、消防職員 2 名の増員により実員 78 名（消防吏員 77 名・事務吏員 1 名）となる。《事務吏員 1 名市移動》
14 代目消防長に齋藤啓覚氏が就任する。
第 32 回救急救命士国家試験に 2 名合格する。
7 月 消防職員 4 名の増員により実員 82 名（消防吏員 81 名・事務吏員 1 名）となる。

平成 22 年 2 月 消防職員 1 名離職し、実員 81 名（消防吏員 80 名・事務吏員 1 名）となる。
防火水槽 40 立方メートル級Ⅱ型 1 基（高虫地内妙楽寺入口）設置する。
南分署広報指導車を更新する。
3 月 消防署指揮車を更新する。
4 月 消防職員 1 名退職し、消防職員 2 名の増員により実員 82 名（消防吏員 81 名・事務吏員 1 名）となる。
第 33 回救急救命士国家試験に 1 名合格する。
5 月 消防職員 1 名退職し、実員 81 名（消防吏員 80 名・事務吏員 1 名）となる。

平成 23 年 3 月 消防署救助工作車を更新する。
4 月 消防職員 2 名退職し、消防職員 3 名の増員により実員 82 名（消防吏員 81 名・事務吏員 1 名）となる。
消防団長に伊勢谷正和氏が就任する。

第 34 回救急救命士国家試験に 1 名合格する。

6 月 消防職員 1 名（事務吏員 1 名）の市への異動により実員 81 名（消防吏員 81 名・事務吏員 0 名）となる。

8 月 消防職員 1 名が退職し、実員 80 名（消防吏員 80 名）となる。

1 1 月 元蓮田市消防職員 岡田誠一氏に第 17 回危険業務従事者叙勲が授与される。

1 2 月 消防職員 2 名退職し、実員 78 名（消防吏員 78 名）となる。

平成 24 年 3 月 消防長齋藤啓覚氏に消防庁長官より永年勤続功労章が授与される。
消防団第 5 分団詰所を解体処分し、黒浜 3933 番 6 に新築する。鉄骨 2 階建、102.06 平方メートル。
防火水槽（耐震性）40 立方メートル級 2 型 1 基（黒浜 3933 番地 6 第 5 分団詰所）設置する。

消防署、消防ポンプ自動車を購入し更新する。

4 月 消防職員 4 名退職し、消防職員 7 名の増員により実員 81 名（消防吏員 81 名・事務吏員 0 名）となる。

15 代目消防長に岡野和男氏が就任する。

第 35 回救急救命士国家試験に 1 名合格する。

消防庁舎

名 称	蓮田市消防本部・消防署
所 在 地	〒349 - 0133 埼玉県蓮田市大字閨戸 178 - 1 TEL : 048 - 768 - 0119
建設年月日	平成 1 6 年 7 月 7 日
構造・階数	鉄筋コンクリート・2階建
建築面積	1 2 9 1 . 6 9 m ²
延 面 積	1 7 8 7 . 2 8 m ²
敷地面積	5 0 4 2 . 1 8 m ²



名 称	蓮田市消防署南分署
所 在 地	〒349 - 0114 埼玉県蓮田市馬込 1 丁目 256 TEL : 048 - 769 - 4396
建設年月日	昭和 5 4 年 3 月 3 1 日
構造・階数	鉄筋コンクリート・2階建
建築面積	2 1 4 . 2 4 m ²
延 面 積	4 3 9 . 7 2 m ²
敷地面積	1 0 2 9 . 7 4 m ²



総務・警防関係

人口の推移

年度 \ 区分	人口	男	女	世帯数
平成 20 年度	64,028	32,016	32,012	24,735
平成 21 年度	64,083	32,087	31,996	25,100
平成 22 年度	63,864	31,929	31,935	25,274
平成 23 年度	63,796	31,922	31,874	25,546
平成 24 年度	63,543	31,781	31,762	25,781

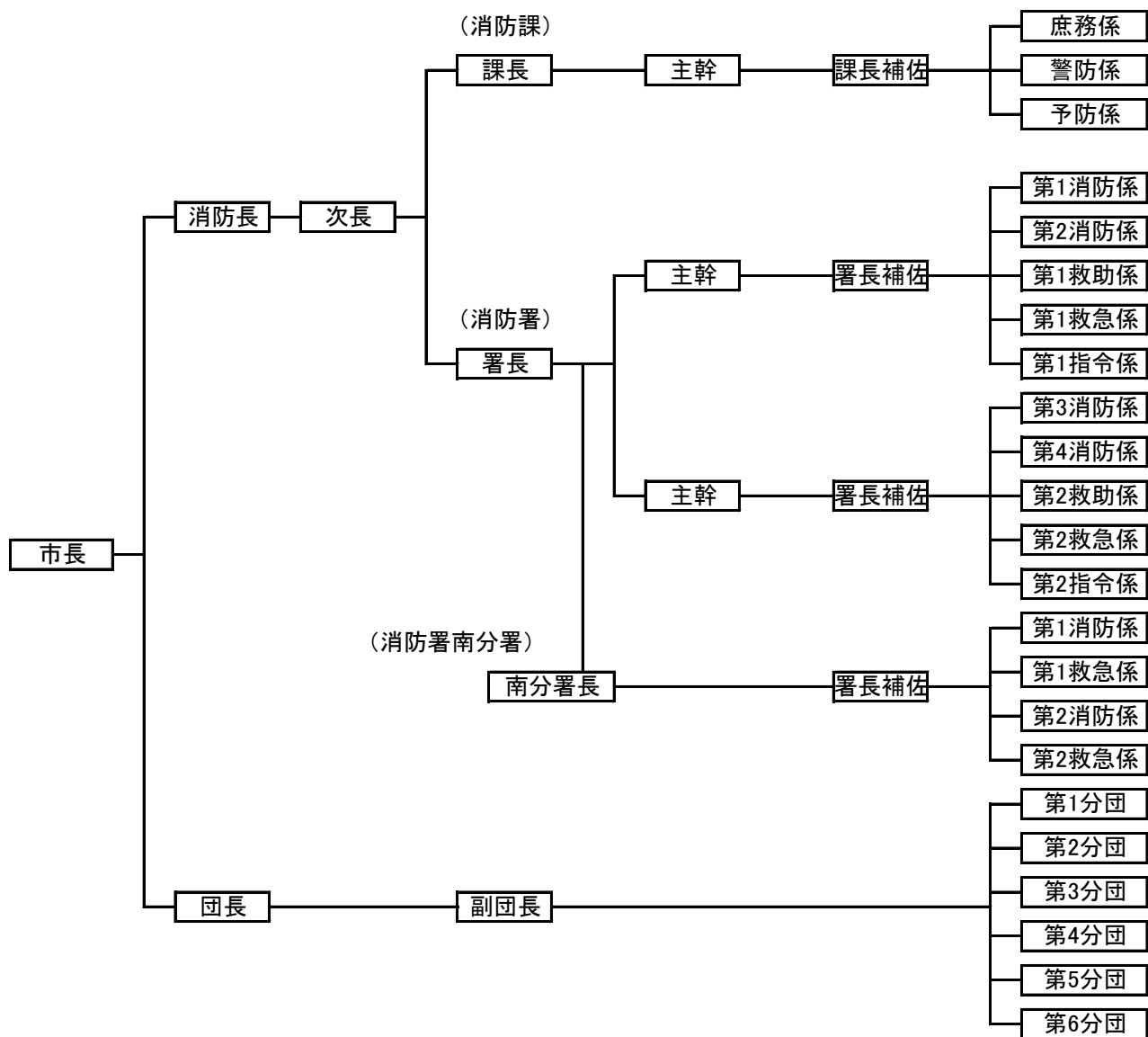
年度別消防費予算（当初）に対する負担比較

年度 \ 区分	消防費予算（当初）（千円）	人口一人当り（円）	一世帯当り（円）
平成 20 年度	729,450	11,392	29,490
平成 21 年度	726,379	11,334	28,939
平成 22 年度	812,536	12,722	32,149
平成 23 年度	803,716	12,598	31,462
平成 24 年度	790,170	12,435	30,649

消防予算

年 度	市 予 算（単位：千円）	消防費（千円）	比 率（％）
平成 20 年度	14,780,000	729,450	4.9
平成 21 年度	14,180,000	726,379	5.1
平成 22 年度	15,710,000	812,536	5.2
平成 23 年度	15,920,000	803,716	5.0
平成 24 年度	15,380,000	790,170	5.1

消防組織機構



消防課とは

消防課は消防の任務を遂行するために必要な事務を行う機関で、庶務係・警防係・予防係の3係に分かれ、それぞれの事務分掌に基づき事務を担当しています。

消防署とは

市民の生命・身体・財産を守るため、日夜を問わず火災の予防・警戒・鎮圧及び救急・救助など現場活動の第一線として活躍しています。市内には本署・南分署の2署所があり（24時間制）勤務を実施しています。

消防団とは

消防以外の仕事を持つ市内在住又は在勤の郷土愛精神溢れる有志で組織している市の公的機関で1本部6ヶ分団で構成されており、消防署同様に市民の生命・身体・財産を火災や自然災害から守っている力強い団体です。しかし、近年では新入団員の確保に苦慮しているところです。

消防課事務分掌

庶務係

- (1) 公印の保管に関する事。
- (2) 職員の人事及び給与に関する事。
- (3) 例規に関する事。
- (4) 予算及び決算の総合調整に関する事。
- (5) 職員の被服の貸与に関する事。
- (6) 安全衛生管理に関する事。
- (7) 消防施設の整備計画及び保守に関する事。
- (8) 公有財産の取得、管理及び処分に関する事。
- (9) 情報公開及び個人情報保護の調整に関する事。
- (10) 消防団に関する事。
- (11) 消防表彰及び儀式に関する事。
- (12) 公務災害補償に関する事。
- (13) 職員の福利厚生に関する事。
- (14) 課内の庶務に関する事。

警防係

- (1) 警防計画及び演習訓練に関する事。
- (2) 消防車両及び資機材の整備及び管理に関する事。
- (3) 消防水利の計画及び検査に関する事。
- (4) 消防相互応援協定に関する事。
- (5) 開発行為に伴う指導又は協議に関する事。
- (6) 安全運転管理に関する事。

- (7) 救急及び救助の総括に関すること。
- (8) 応急手当の普及啓発に関すること。
- (9) 医療機関との連絡調整に関すること。

予防係

- (1) 火災予防の広報及び啓発に関すること。
- (2) 予防査察及び指導に関すること。
- (3) 建築確認等の同意事務に関すること。
- (4) 防火管理者の育成及び指導に関すること。
- (5) 消防用設備等の設置指導及び検査に関すること。
- (6) 火災予防関係法令の実施に関すること。
- (7) 火災原因及び損害調査に関すること。
- (8) 予防統計及び情報管理に関すること。
- (9) 住宅防火対策に関すること。
- (10) 火災のり災証明の交付に関すること。
- (11) 防火クラブの育成及び指導に関すること。
- (12) 消防訓練の指導に関すること。
- (13) 危険物製造所等の規制及び許認可事務に関すること。
- (14) 危険物製造所等の保安の確保及び指導に関すること。
- (15) 指定数量未満の危険物、指定可燃物等の規制及び指導に関すること。
- (16) 火薬類の規制事務に関すること。
- (17) 液化石油ガス等の保安の確保及び指導に関すること。
- (18) 危険物製造所等、火薬類及び液化石油ガス等の災害調査に関すること。
- (19) 危険物施設等の統計に関すること。
- (20) 防火安全協会に関すること。

消防署事務分掌

消防係

- (1) 火災等の警戒及び防御に関すること。
- (2) 消防水利の管理保全に関すること。
- (3) 消防機械器具の管理保全に関すること。
- (4) 警防調査に関すること。
- (5) 火災原因及び損害調査に関すること。
- (6) 火災予防条例に関すること。
- (7) 消防訓練に関すること。
- (8) 署内の庶務に関すること。
- (9) 他の主管に属さない事務に関すること。

救急係

- (1) 救急業務に関すること。
- (2) 救急講習の指導及び訓練に関すること。

- (3) 救急車及び救急資機材の管理保全に関する事。
- (4) 救急統計及び報告に関する事。
- (5) 救急救命処置技術の研究に関する事。
- (6) その他救急に関する事。

救助係

- (1) 救助業務に関する事。
- (2) 特殊災害の警防活動に関する事。
- (3) 救助訓練に関する事。
- (4) 救助工作車及び救助資機材の管理保全に関する事。
- (5) 救助調査に関する事。
- (6) 救助統計及び報告に関する事。
- (7) その他救助に関する事。

指令係

- (1) 各種災害の出動指令及び部隊運用に関する事。
- (2) 各種災害情報の収集及び伝達に関する事。
- (3) 消防用通信施設の運用及び維持管理に関する事。
- (4) 救急医療情報の収集及び伝達に関する事。
- (5) 消防信号に関する事。
- (6) 通信指令業務の訓練及び技術の指導に関する事。
- (7) 災害通信記録に関する事。
- (8) 消防気象観測及び統計に関する事。
- (9) 緊急通報システムの運用に関する事。
- (10) その他指令業務に関する事。

現有消防力の比較

この基準（平成１２年１月２０日消防庁告示第１号）は、市町村が火災の予防・警戒及び鎮圧、救急業務並びに人命の救助等を確実に遂行し、当該市町村の区域における消防の責任を十分に果たすために必要な施設及び人員について定められたものです。

現在、当市の人員及び施設は基準以下となっていますので、できるだけ基準に達するよう計画的に整備を推進していく必要があります。

（１）施 設

種別 区分	基 準 数	現 有	充 足 率（％）
署 所	2	2	100
消防ポンプ自動車	4	4	100
はしご自動車	1	0	0
化学消防自動車	1	1	100
救急自動車	3	3	100
救助工作車	1	1	100

（２）人 員

種別 区分	基 準 数	現 有	充 足 率（％）
消 防 隊 員 救 急 隊 員 救 助 隊 員 指 揮 隊 員	96	65	67.7
通 信 員	5	4	80.0
予 防 要 員	9	4	44.4
庶務の処理等人員	8	8	100.0
消防吏員合計	118	81	68.6

消防職員配置状況

平成２４年４月１日現在

階級 所属	合 計	司令長	司令	司令補	士 長	副士長	消防士	その他
消防本部	13	1	4	7			[1]	
消 防 署	45		6	16	6	4[3]	10	
南 分 署	23		4	7	5	3	4	
合 計	81	1	14	30	11	7[3]	14[1]	

[] : 女性

階級年齢別消防職員数

平成24年4月1日現在

	合計	うち女性	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士
18歳	2							2
19歳	2							2
20歳								
21歳	1							1
22歳	3							3
23歳								
24歳	1							1
25歳	4	2					3	1
26歳	5	1					1	4
27歳								
28歳	4						3	1
29歳								
30歳	1						1	
31歳	2					1	1	
32歳	2	1				1	1	
33歳								
34歳	4				1	3		
35歳	4				3	1		
36歳	4				3	1		
37歳	1				1			
38歳	4				4			
39歳	1				1			
40歳								
41歳	1				1			
42歳	1				1			
43歳								
44歳	1				1			
45歳								
46歳	2				2			
47歳	1				1			
48歳	4				3	1		
49歳	1				1			
50歳	3			2	1			
51歳	5				5			
52歳	2			1	1			
53歳	2			1		1		
54歳	3			3				
55歳	2		1	1				
56歳	3			1		2		
57歳	2			2				
58歳	2			2				
59歳	1			1				
60歳								
合計	81	4	1	14	30	11	10	15

勤続年階級別消防職員数

平成24年4月1日現在

	合計	うち女性	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士
1年未満	7							7
1年	2							2
2年	6	1						6
3年	3	1					3	
4年	2	1					2	
5年								
6年								
7年	1						1	
8年	4	1					4	
9年								
10年	1					1		
11年								
12年	2					2		
13年	1					1		
14年	2				2			
15年	4				3	1		
16年	4				2	2		
17年	2				2			
18年	2				2			
19年	2				2			
20年	2				2			
21年	1				1			
22年	1				1			
23年	1				1			
24年	1				1			
25年								
26年								
27年	2				2			
28年	1				1			
29年	2				1	1		
30年								
31年	4			1	3			
32年	5			4	1			
33年	4		1		3			
34年	2			2				
35年	2			1		1		
36年	3			3				
37年	1			1				
38年	2					2		
39年								
40年	2			2				
41年								
42年								
43年								
44年								
45年								
合計	81	4	1	14	30	11	10	15

消防水利設置状況

消防水利には、消火栓、防火水槽、プールなどの人工水利と、河川、池、海などの自然水利に区別できますが、当市ではその大部分を人工水利で占めています。消火栓は連続的に給水され、かつ、簡便に使用できる反面、配管口径による給水量の制約、断・減水時の取水難、さらに地震時には配管の破損などの弱点をあわせもっています。

こうした消火栓の弱点をカバーするために、防火水槽などを地域の実情に応じて計画的に整備をするものです。

消 防 水 利 表

平成24年4月1日現在

水利 合計	消火栓	防火水槽（公設）		防火水槽（私設）				プール	
		防火水槽	うち２次 製品（耐震 含む）	防火水 槽等	防火水 槽		うち２次 製品 （耐震含 む）		その他
８２８	６４３	８１	２６	９０	８４	４１	６	１４	

＊ その他の分類（最沈槽・受水槽・蓄熱槽・排水槽・分離液貯留槽）

※ 河川として元荒川（椿山2丁目地内）を指定

消防自動車配置状況 (消防本部・署)

平成24年4月1日現在

配置	種 別	車 名	型 式	ポンプ 会社名	ポンプ 級別・型式	購入 年月日	備 考
消 防 本 部	指令車	ホンダ	DBA-RK1			H22.3	
	広 報 指導車	ホンダ	E-RF1			H11.3	
	連絡車	トヨタ	DBA-NZE141			H19.3	
	連絡車	スズキ	DBA-MH21 S			H18.7	寄 贈 車 贈 セイコーアドバンス
	連絡車	スズキ	EBD-DA64V			H21.5	
消 防 署	水槽付 ポンプ車	ヒ ノ	KK-FD1JEEA 改	(株)モリタ	A - 2 級 I - A 型	H15.11	水槽 1500L
	消防車	ヒ ノ	SKG-XZU640M	長野ポンプ(株)	A - 2 級 C D - I 型	H23.3	水槽 700L
	化学車	ヒ ノ	ADG-GD 7 JGWA 改	(株)モリタ	A - 2 級 II 型	H18.3	水槽 1300L 薬液 500L
	救助 工作車	ヒ ノ	BDG-GX7J GWA 改		II 型	H23.2	
	救急車	ニッサン	E-ALE50 改		高規格	H11.2	
	救急車	トヨタ	CBF-TRH226S		高規格	H19.3	
	資機材 搬送車	マツダ	GE-SYE6T			H14.1	
南 分 署	広 報 指導車	トヨタ	CBA-NCP58G			H22.2	寄 贈 車 贈 セイコーアドバンス
	水槽付 ポンプ車	ヒ ノ	ADG-FD 7 JEWA 改	(株)モリタ	A - 2 級 I - A 型	H18.3	水槽 1100L
	消防車	ヒ ノ	KK-XZU331M	(株)モリタ	A - 2 級 C D - I 型	H15.3	
	救急車	トヨタ	TC-VCH32S		高規格	H16.2	

消防相互応援協定

この協定は、消防組織法第39条の規定に基づき、市・町消防本部及び組合消防本部と相互の消防力を活用して災害による被害を最小限に防止することを目的とする。

平成24年4月1日現在

市・町・組合	協定締結年月日	協定内容（災害種別）
伊奈町	平成18年11月14日	伊奈町・蓮田市消防相互応援協定 （災害特定なし）
上尾市	平成18年12月1日	上尾市・蓮田市消防相互応援協定 （災害特定なし）
川口市・さいたま市 白岡町・羽生市 久喜地区・加須地区 群馬県館林地区消防 組合	平成18年7月1日	東北高速道路管内市町・組合（火災・救急）間の 消防相互応援協定
さいたま市	平成18年9月6日	さいたま市・蓮田市消防相互応援協定 （災害特定なし）
埼玉県央広域	平成19年1月1日	埼玉県央広域・蓮田市消防相互応援協定 （災害特定なし）
久喜地区	平成22年5月26日	久喜地区消防組合・蓮田市消防相互応援協定 （災害特定なし）
白岡町	平成19年5月1日	白岡町・蓮田市消防相互応援協定 （災害特定なし）
埼玉県下の市町村、 消防の一部事務組合 及び消防を含む一部 事務組合	平成19年7月1日	埼玉県下消防相互応援協定

その他の応援協定

平成24年4月1日現在

締結機関	協定締結年月日	協定内容
埼玉県	平成3年3月29日	埼玉県防災ヘリコプター応援協定
埼玉県鉄道災害消防 活動連絡協議会	平成18年12月1日	鉄道災害における鉄道事業者と消防機関との連 携に関する協定
埼玉県	平成19年11月27日	埼玉県と消防機関及び埼玉 DMAT の災害時等 における高速自動車国道等の使用の取扱いに関す る協定

平成23年中の月別気象統計

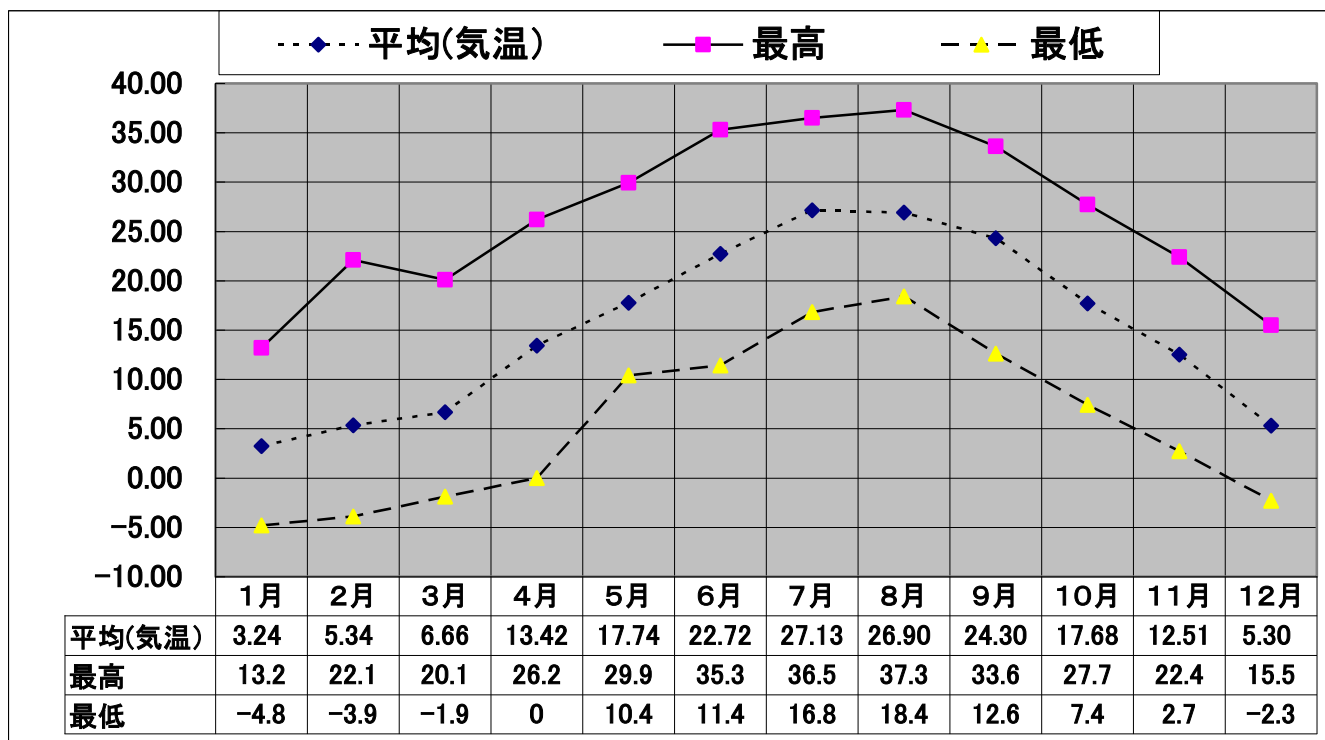
	最高気温	最低気温	平均気温	最大風速	平均風速	最高湿度	最低湿度	平均湿度	総雨量	快晴	晴れ	曇り	雨	雪
1月	13.2	-4.8	3.24	4.5	1.01	73	18	43.49	0.0	19	9	3	0	0
2月	22.1	-3.9	5.34	6.3	0.98	83	16	53.49	80.9	9	7	9	2	1
3月	20.1	-1.9	6.66	7.2	1.14	80	15	50.36	65.4	8	16	5	1	1
4月	26.2	0	13.42	21	1.47	80	20	51.92	59.9	6	8	12	4	0
5月	29.9	10.4	17.74	18.3	1.11	80	21	59.03	262.2	2	11	14	4	0
6月	35.3	11.4	22.72	10.7	0.87	75	31	60.93	94.9	1	9	17	3	0
7月	36.5	16.8	27.13	13	1.20	77	35	59.19	192.0	3	8	19	1	0
8月	37.3	18.4	26.90	9.8	0.73	74	33	62.21	198.3	0	18	11	2	0
9月	33.6	12.6	24.30	26.8	1.26	78	29	60.72	190.9	2	16	10	2	0
10月	27.7	7.4	17.68	11.6	0.46	74	25	59.56	152.3	3	13	13	2	0
11月	22.4	2.7	12.51	12.1	0.34	72	29	58.98	57.9	7	11	10	2	0
12月	15.5	-2.3	5.30	27	0.65	74	28	54.75	70.8	12	9	9	1	0
合計									1425.5	72	135	132	24	2
平均	26.65	5.57	15.24	14.03	0.93	76.67	25.00	56.22	118.8					

平成23年中各注意報・警報等発令状況

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
警報	暴風警報									1				1
	暴風雪警報													0
	大雨警報					1		1	3	2				7
	洪水警報							1	3	2				6
	雷警報													0
	大雪警報													0
合計		0	0	0	0	1	0	2	6	5	0	0	0	14
注意報	風雪注意報													0
	強風注意報	6	4	10	13	3		1		3	1	2	3	46
	大雨注意報				2	5	3	7	13	5				35
	洪水注意報				2	4	3	8	13	8				38
	大雪注意報		1											1
	雷注意報		1	2	8	7	11	17	18	9	3	2		78
	乾燥注意報	1	6	3	4	5					1		1	21
	濃霧注意報		3	1	2	1	4	1	1		2	1		16
	霜注意報			8	8		1							17
	高温注意報													0
	低温注意報													0
	竜巻注意報				2									2
合計		7	16	24	41	25	22	34	45	25	7	5	4	255

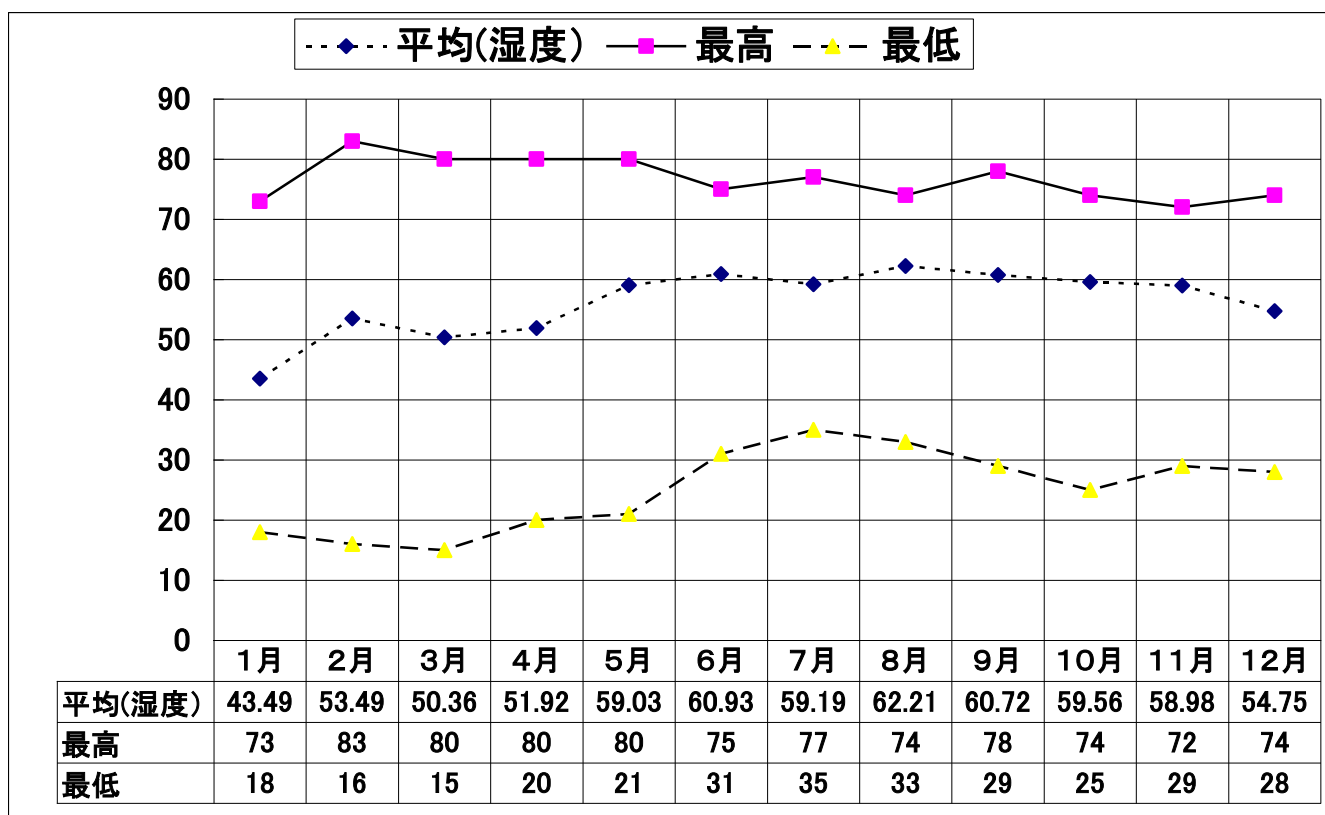
気温

平成23年中



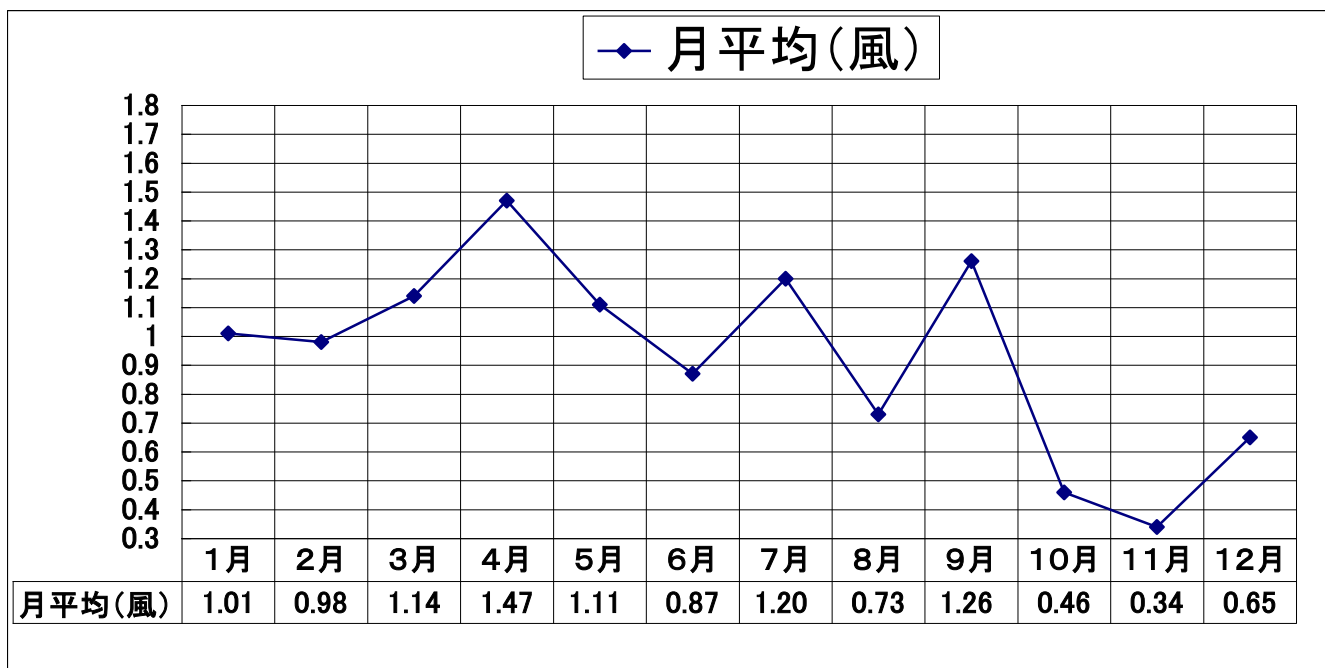
湿度

平成23年中



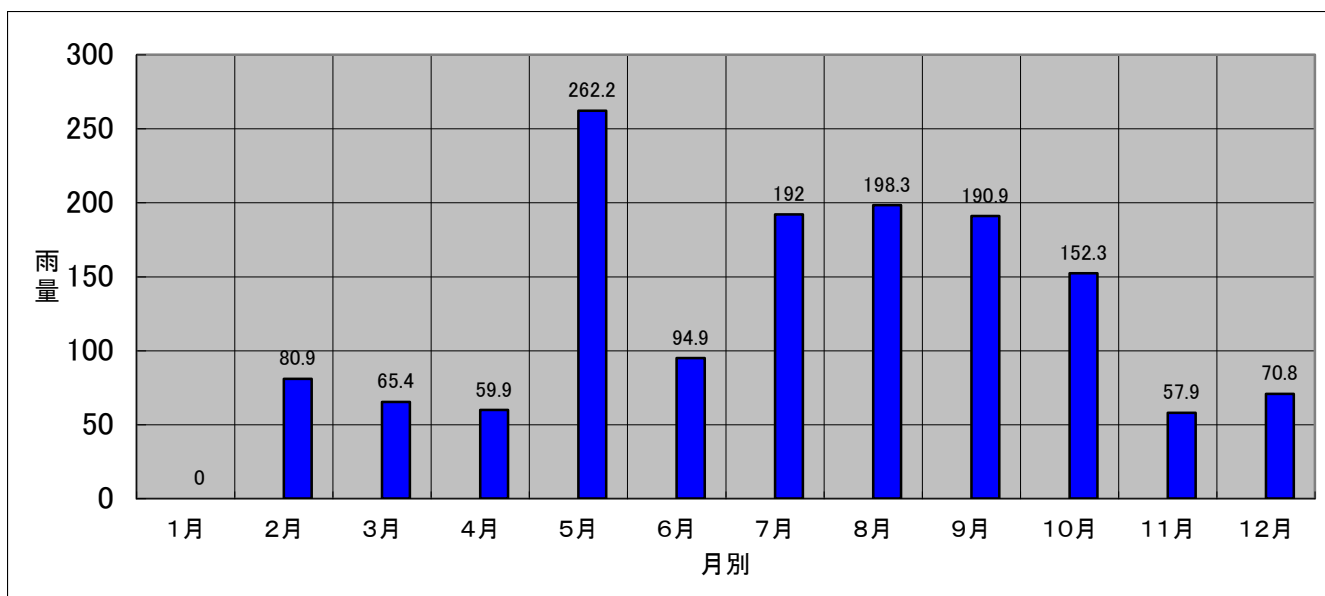
風速

平成23年中



雨量

平成23年中



月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
月雨量	0	80.9	65.4	59.9	262.2	94.9	192.0	198.3	190.9	152.3	57.9	70.8

雨量単位 : mm

予防・保安関係

防火対象物状況

平成23年3月31日現在

用途		内容				防火管 理者 届出	消防計 画 届出	査察
			総数	地下1 階以下	地上5 階以上			
1	イ	劇場、映画館、演芸場、観覧場						
	ロ	公会堂、集会場	18			23	23	
2	イ	キャバレー、ナイトクラブ等						
	ロ	遊技場、ダンスホール	3			5	5	2
	ハ	風俗営業等						
	ニ	カラオケボックス、個室店舗等	1			1	1	
3	イ	待合、料理店等	4			4	2	
	ロ	飲食店	25			31	19	
4		百貨店、店舗、マーケット等	71	1		39	34	4
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所	4		2	4	4	
	ロ	寄宿舎、下宿、共同住宅	616		25	13	13	
6	イ	病院、診療所、助産所	41		2	10	6	
	ロ	福祉施設（通所施設を除く）等	18		2	13	13	
	ハ	福祉施設（通所施設等）、保育所等	18			11	10	
	ニ	幼稚園、特別支援学校	13			7	6	
7		小、中、高等学校、各種学校	51		1	14	14	
8		図書館、博物館、美術館	2			1	1	
9	イ	蒸気浴場、熱気浴場						
	ロ	イに掲げる以外の公衆浴場						
10		車両の停車場等	1					
11		神社、寺院、教会	14	1		9	9	
12	イ	工場、作業場	178			23	23	40
	ロ	映画スタジオ、テレビスタジオ						
13	イ	自動車車庫、駐車場	13					1
	ロ	飛行機の格納庫						
14		倉庫	100	3		2	2	25
15		前各項に該当しない事業場	122	8	1	17	17	29
16	イ	特定対象物の複合用途建物	123	2	4	16	9	1
	ロ	イ以外の複合用途建物	51	2	2	1	1	
16の2		地下街						
16の3		準地下街						
17		重要文化財・史跡等						
18		延長50m以上のアーケード						
合 計			1487	17	39	244	212	102

中高層防火対象物

平成23年3月31日現在

用途 \ 階別		4 階	5 階	6 階	7 階	8 階	9 階	10 階	11 階 以上	総数
1	イ 劇場、映画館、演芸場、観覧場									0
	ロ 公会堂、集会場									0
2	イ キャバレー、ナイトクラブ等									0
	ロ 遊技場、ダンスホール									0
	ハ 風俗営業等									0
	ニ カラオケボックス、個室店舗等									0
3	イ 待 合、料理店等									0
	ロ 飲 食 店									0
4	百貨店、店 舗、マーケット等	1								1
5	イ 旅 館、ホテル、宿泊所		2							2
	ロ 寄宿舍、下 宿、共同住宅	8	18	3		2			1	32
6	イ 病 院、診療所、助産所	2			2					4
	ロ 福祉施設（通所施設を除く）等	2		1				1		4
	ハ 福祉施設（通所施設等）、保育所等									0
	ニ 幼稚園、特別支援学校									0
7	小、中、高等学校、各種学校	5	1							6
8	図書館、博物館、美術館									0
9	イ 蒸気浴場、熱気浴場									0
	ロ イに掲げる以外の公衆浴場									0
10	車 両 の 停 車 場 等									0
11	神 社、寺 院、教 会									0
12	イ エ 場、作業場	1								1
	ロ 映画スタジオ、テレビスタジオ									0
13	イ 自動車車庫、駐車場									0
	ロ 飛行機の格納庫									0
14	倉 庫	1								1
15	前各項に該当しない事業場	3	1							4
16	イ 特定対象物の複合用途建物	7	3	1						11
	ロ イ以外の複合用途建物	3	1	1						5
16の2	地下街									0
16の3	準地下街									0
17	重要文化財・史跡等									0
18	延長 50m以上のアーケード									0
合 計		33	26	6	2	2	0	1	1	71

消防同意

平成23年3月31日現在

用途	種別	新築	増築	改築	移転	修繕	模様替	用途変更	その他	合計
1	イ 劇場、映画館、演芸場、観覧場									0
	ロ 公会堂、集会場	3								3
2	イ キャバレー、ナイトクラブ等									0
	ロ 遊技場、ダンスホール									0
	ハ 風俗営業等									0
	ニ カラオケボックス、個室店舗等									0
3	イ 待合、料理店等									0
	ロ 飲食店									0
4	百貨店、店舗、マーケット等	2								2
5	イ 旅館、ホテル、宿泊所									0
	ロ 寄宿舎、下宿、共同住宅	7								7
6	イ 病院、診療所、助産所		2							2
	ロ 福祉施設（通所施設を除く）等							2		2
	ハ 福祉施設、保育所等									0
	ニ 幼稚園、特別支援学校	1								1
7	小、中、高等学校、各種学校									0
8	図書館、博物館、美術館									0
9	イ 蒸気浴場、熱気浴場									0
	ロ イに掲げる以外の公衆浴場									0
10	車両の停車場等	1	2			1				4
11	神社、寺院、教会		1							1
12	イ エ場、作業場	4	6							10
	ロ 映画スタジオ、テレビスタジオ									0
13	イ 自動車車庫、駐車場									0
	ロ 飛行機の格納庫									0
14	倉庫	1								1
15	前各項に該当しない事業場	1	2							3
16	イ 特定対象物の複合用途建物	2								2
	ロ イ以外の複合用途建物	1	1							2
16の2	地下街									0
16の3	準地下街									0
17	重要文化財・史跡等									0
18	延長50m以上のアーケード									0
専用住宅		3	1							4
長屋		11	1							12
その他		2	4							6
合計		39	20	0	0	1	0	2	0	62

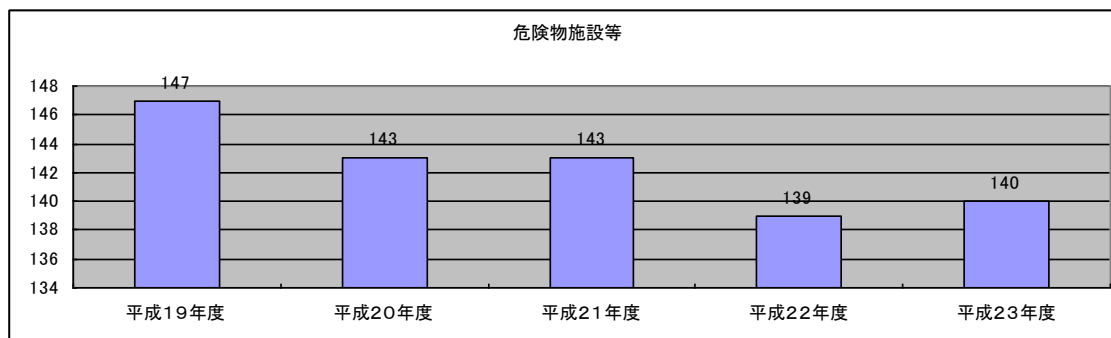
消防用設備着工届出・設置届出状況

平成 23 年度

設			備	名	着工届	設置届出		
消防の 用に供 する設 備	消防用 設備等	消火設 備	消火器			2 0		
			屋内消火栓設備			3		
			スプリンクラー設備		4	7		
			水噴霧等消火設備					
			泡消火設備					
			不活性ガス消火設備					
			ハロン化物消火設備					
			粉末消火設備					
			屋外消火栓設備					
			動力消防ポンプ設備					
		警報設 備	自動火災報知設備		1 0	2 4		
			ガス漏れ火災警報設備					
			漏電火災警報設備					
			消防機関へ通報する火災報知設備		3	2		
			非常警報設備			5		
		避難設 備	避難器具		3	4		
			誘導灯			1 5		
		消防用水						
		消火活動上必要 な施設			排煙設備			
	連結散水設備							
	連結送水管				1			
	非常コンセント設備							
	無線通信補助設備							
	水圧シャッター							
	必要とされる防火安全 性能を有する消防の用 に供する設備等			パッケージ型消火設備				
				パッケージ型自動消火設備				
				住戸用自動火災報知設備		1		

届 出 項 目	件数
防火管理者選（解）任届出	6 0
消防計画作成（変更含む）届出	6 2
防火対象物定期点検結果報告	1 5
防火対象物点検報告特例認定申請書	1
消防用設備等着工届出	2 2
消防用設備等設置届出	8 0
消防用設備等点検報告	2 9 4
防災管理者選（解）任届出	1
自衛消防組織設置届	1
防火対象物使用開始届出	3 4
火災とまぎらわしい届出	3 4
煙火打ち上げ	4
発電設備	1 2
変電設備	6
蓄電池設備	1
炉・ボイラー設備設置届出	2
催物開催届出	3
給湯湯沸設備設置届出	2
禁止行為の解除承認申請	3
少量危険物貯蔵取扱い届出	3
少量危険物貯蔵取扱い廃止届出	4
圧縮アセチレン等の貯蔵取扱い（開始）届出	9
圧縮アセチレン等の貯蔵取扱い（廃止）届出	0
指定可燃物貯蔵取扱い届出	1

危険物施設等の過去5年の推移



危険物類別施設数

平成23年3月31日現在

種別 区分		第一類	第二類	第三類	第四類	第五類	第六類	混在	合計
製造所					3			1	4
貯蔵所	屋内貯蔵所				16			2	18
	屋外貯蔵所				5				5
	屋内タンク貯蔵所				0				0
	屋外タンク貯蔵所				31				31
	地下タンク貯蔵所				27				27
	移動タンク貯蔵所				11				11
取扱所	給油取扱所				23				23
	一般取扱所				24				24
合計		0	0	0	140	0	0	3	143

危険物関係手数料内訳

平成23年3月31日現在

内容 区分		許可		完成検査		タンク検査		仮使用貯蔵 扱承認	合計
		設置	変更	設置	変更	水圧	水張		
製造所			38,500		19,250			5,400	63,150
貯蔵所	屋内貯蔵所		20,000		10,000				30,000
	屋外貯蔵所								0
	屋内タンク貯蔵所								0
	屋外タンク貯蔵所								0
	地下タンク貯蔵所								0
	移動タンク貯蔵所		13,000		6,500				19,500
取扱所	給油取扱所			26,000					26,000
	一般取扱所	52,000	123,000	26,000	61,500		17,000	16,200	295,700
合計		52,000	194,500	52,000	97,250	0	17,000	21,600	434,350

危険物製造所等の設置許可状況（数量別）

平成23年3月31日

区分 倍数別	製造所	貯蔵所						取扱所		合計
		屋内貯蔵所	屋外貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	給油取扱所	一般取扱所	
施設数	4	18	5		31	27	11	23	24	143
10倍以下	1	9	1		10	16	8	1	15	61
10倍を越え100倍以下		8	3		13	9	3	7	6	49
100倍を越え200倍以下	1	1	1		3			7	2	15
200倍を越え1000倍以下	2				5	2		8	1	18
1000倍を超えるもの										0

危険物事務処理状況

平成23年度

区分 内容		製造所	貯蔵所						取扱所		合計
			屋内貯蔵所	屋外貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	給油取扱所	一般取扱所	
施設数		4	18	5	0	31	27	11	23	24	143
処理件数	許可申請	設置								1	1
		変更	1	2				1		4	8
	仮使用等承認申請		1							3	4
	承認件数		1							3	4
	保安監督者選任等届出				2	4	2		4	7	19
	完成検査件数		1	2				1	1	5	10
	完成検査済証交付数	設置							1	1	2
		変更	1	2				1		4	8
	タンク検査申請										0
	タンク検査済証交付数	水張								2	2
		水圧									0
	予防規定認可申請	制定			1				1		2
		変更							1		1

移譲事務関係

1 火薬類に係る許認可関係

平成23年度

火薬類及び種類 許可の分類		産 業 火 薬 類						煙 火		合 計	
		火 薬		火 工 品		火薬・火工品					
		件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
譲渡許可											
譲 受 許 可	火工品のみ			1	2,400					1	2,400
	火薬 25 kg以下										
	火薬 25 kg超										
消費許可		** 〇		** 〇		** 〇				()	
合計		0		1 ()	2,400	()				1 ()	2,400

注1 譲受消費許可の場合は、譲受許可として計数しています。

その場合** () 内にも計数しますので、() 内は手数料不要の消費許可件数となります。

2 国の機関への承認は、この表には含めていません。

3 金額の単位は円です。

2 液化石油ガス、高圧ガス等に係る許認可関係

液化石油ガス設備工事の届出

平成23年度

貯蔵設備	件数
容器	1
バルク貯槽	3
バルク容器	
合計	4

特定液化石油ガス設備工事事業の開始、変更又は廃止届出 平成23年度

届出	件数
開始	1
廃止	
変更	
合計	1

火災発生状況

平成22年～平成23年

区分 \ 年度増		平成23年 (件)	平成22年 (件)	増減 (件)	増減率 (%)
火災発生件数		25	27	△2	△7
種別	建物火災	9	14	△5	△36
	車両火災	4	3	1	33
	その他火災	12	10	2	20
負傷者		2	0	2	200
死者		0	0	0	100
焼損表面積 (㎡)		29	81	△52	△64
焼損床面積 (㎡)		446	373	73	20
焼損棟数		11	21	△10	△48
火元焼損区分	全焼	3	3	0	0
	半焼	1	0	1	100
	部分焼	0	3	△3	△100
	ぼや	5	7	△2	△29
延焼による棟数		2	8	△6	△75
り災世帯		9	12	△3	△25
り災人員		19	40	△21	△53
損害額	建物(千円)	38,079	4,656	33423	718
	内容物(千円)	10,921	2,993	7928	265
	その他(千円)	8,452	9,152	△700	△8
	合計(千円)	57,452	16,801	40651	242
出火原因	放火(疑い含む)	0	2	△2	△100
	たばこ	4	0	4	400
	こんろ	4	2	2	100
	その他	10	15	△5	△33
	不明	7	8	△1	△13

(注) 1 △は負数を表します。

2 増減率は、表示単位未満を四捨五入しています。

3 出火原因のその他とは、放火(疑い含む)・たばこ・こんろ・不明以外の原因をいいます。

月別火災発生状況

平成23年中

月別 区分		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
火災発生件数		6	2	4	3	1	1	1	2	2	1	0	2	25
種別	建物火災	1	1	2	1			1	2	1				9
	車両火災				1	1					1		1	4
	その他火災	5	1	2	1		1			1			1	12
負傷者				1	1									2
死者														0
焼損表面積 (㎡)		1		21	1					6				29
焼損床面積 (㎡)			42	377						27				446
焼損棟数		1	1	3	1			1	2	2				11
火元焼損区分	全焼			2						1				3
	半焼		1											1
	部分焼													0
	ぼや	1			1			1	2					5
延焼による棟数				1						1				2
延焼棟焼損区分	全焼													0
	半焼													0
	部分焼			1						1				2
	ぼや													0
り災世帯		1		4				1	1	2				9
損害区分	全損			2										2
	半損													0
	小損	1		1				1	1	2				6
り災人員		1		8				4	2	4				19
損害額	建物 (千円)	16	5,641	32,148					42	232				38,079
	内容物 (千円)		2,338	8,495	26					62				10,921
	その他 (千円)	94			7,226		30			1084	18			8,452
	合計 (千円)	110	7,979	40,643	7,252	0	30	0	42	1,378	18	0	0	57,452

主な出火原因の月別火災発生状況

平成23年中

区分 \ 月		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
火災発生件数		6	2	4	3	1	1	1	2	2	1	0	2	25
種別	建物火災	1	1	2	1			1	2	1				9
	車両火災				1	1					1		1	4
	その他火災	5	1	2	1		1			1			1	12
主な出火原因別	焚き火・枯草・ごみ等の焼却中の延焼・焼却の不始末	2	1	1	1									5
	ろうそく等の裸火													0
	電灯・電話等の配線						1							1
	たばこ	2		1	1									4
	ストーブ													0
	ガスコンロ		1	1			1	1						4
	交通事故													0
	塵芥車				1								1	2
	放火（疑い含む）													0
	その他					1					1			2
	不明	2		1					1	2			1	7

		種別（件）				焼損棟数（棟）					り災世帯	り災人員	死傷者（人）	
		合計	建物	車両	その他	合計	全焼	半焼	部分焼	ぼや			死者	負傷者
主な出火原因別	枯草・ごみ等の焼却中の延焼・焼却の不始末	5			5									
	ろうそくの裸火													
	ガスコンロ													
	電灯・電話等の配線	1			1									
	たばこ	4	3		1	4	1		1	2	3	7		
	ストーブ													
	ガスコンロ	4	3		1	3		1		2	2	6		
	交通事故													
	塵芥車	2		2										
	放火（疑い含む）													
	その他	2		2										
	不明	7	3		4	4	2		1	1	4	6		

地域出火件数

平成23年中

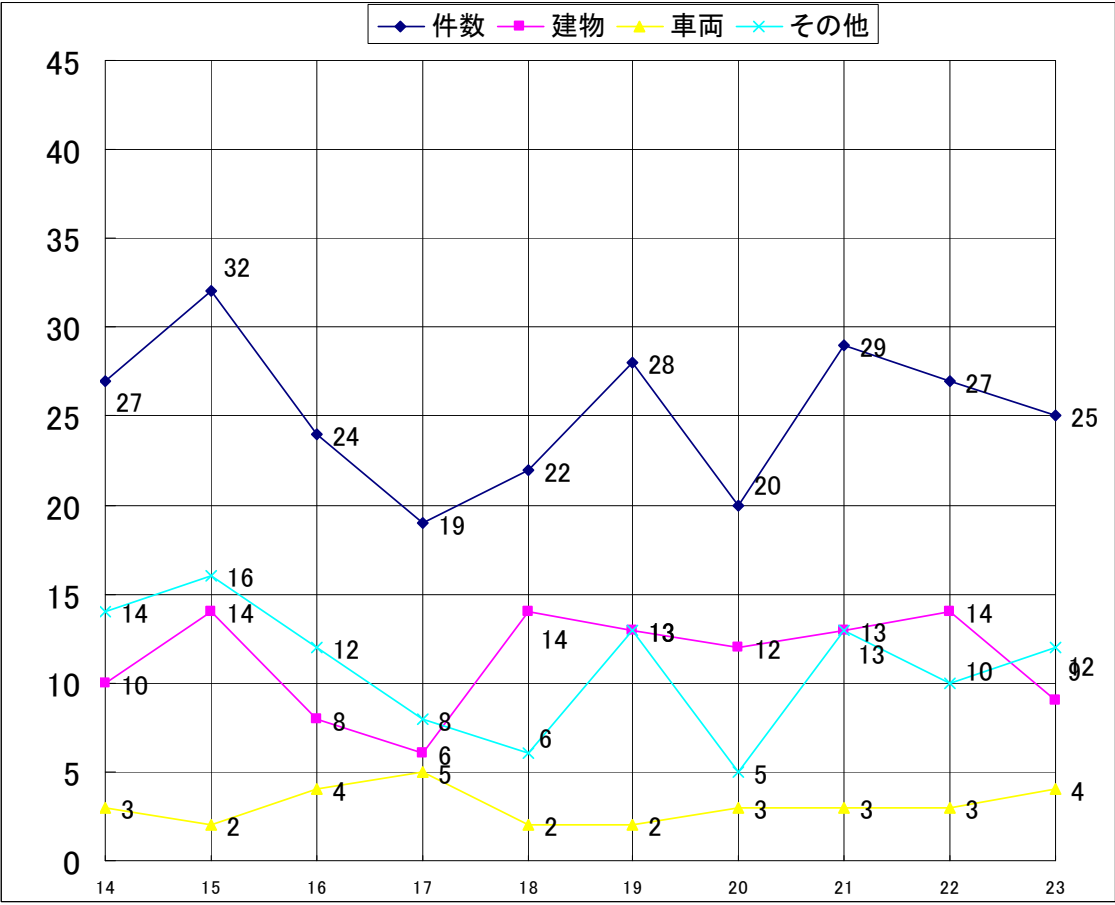
地区 区分		綾瀬	井沼	関戸	江ヶ崎	御前橋	貝塚	上	上平野	川島	黒浜
火災発生件数				4				1			6
種別	建物火災			1				1			3
	車両火災										2
	その他火災			3							1
地区 区分		駒崎	桜台	笹山	城	末広	関山	高虫	椿山	西新宿	西城
火災発生件数		1		2						1	1
種別	建物火災	1		1							
	車両火災										1
	その他火災			1						1	
地区 区分		根金	蓮田	東	本町	馬込	緑町	南新宿	見沼町	山ノ内	
火災発生件数		4		1		2	1		1		
種別	建物火災					1			1		
	車両火災						1				
	その他火災	4		1		1					

過去5年間における原因別火災発生状況

原因別 年別	平成23年	平成22年	平成21年	平成20年	平成19年	合計
焚き火・枯草・ごみ等の焼却中の延焼・焼却の不始末	5	4	1	0	0	10
ストーブ	0	1	1	1	0	3
電灯・電話等の配線	1	1	2	0	1	5
子供の火遊び	0	1	0	0	0	1
たばこ	4	0	1	1	2	8
ガスコンロ	4	2	1	2	1	10
放火（疑い含む）	0	2	4	2	1	9
その他	4	8	14	7	15	48
不明	7	8	5	7	8	35
合計	25	27	29	20	28	129

過去 10 年間の蓮田市における火災発生件数と推移

平成 14 年～平成 23 年

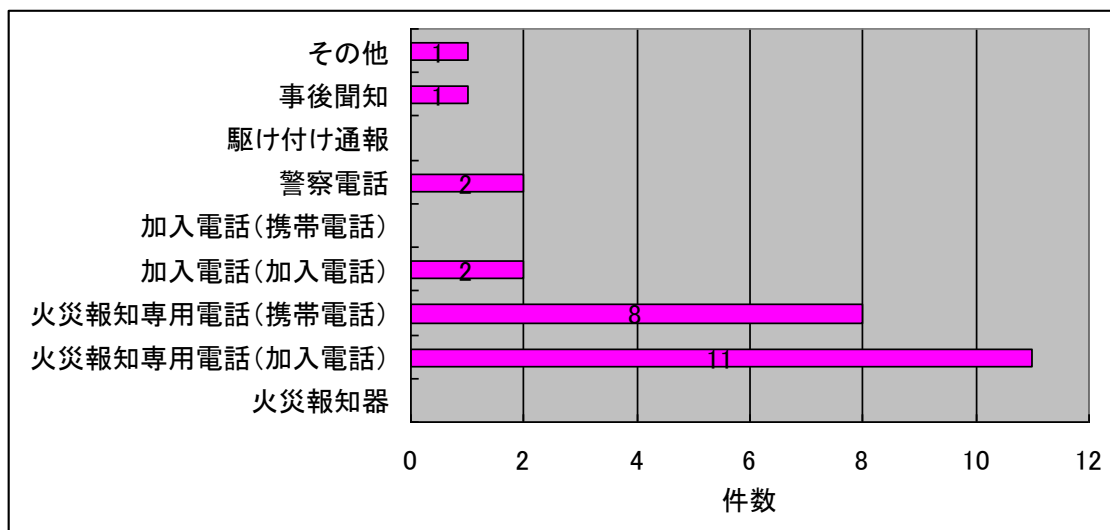


年別	14 年	15 年	16 年	17 年	18 年	19 年	20 年	21 年	22 年	23 年
件数	27	32	24	19	22	28	20	29	27	25
建物	10	14	8	6	14	13	12	13	14	9
車両	3	2	4	5	2	2	3	3	3	4
その他	14	16	12	8	6	13	5	13	10	12
損害額	6,131	52,457	29,664	24,976	19,180	21,795	102,737	68,427	16,801	57,452
建物	4,306	41,104	22,854	11,658	9,394	19,032	82,147	50,706	4,656	38,079
収容物	1,805	6,950	4,817	3,400	9,531	2,403	15,963	14,496	2,993	10,921
その他	20	4,403	1,993	9,918	255	360	4,627	3,225	9,152	8,452
死者	2	2	2	0	0	0	1	2	0	0
負傷者	1	5	6	2	6	5	7	6	0	2

(注) 損害額の単位は千円です。

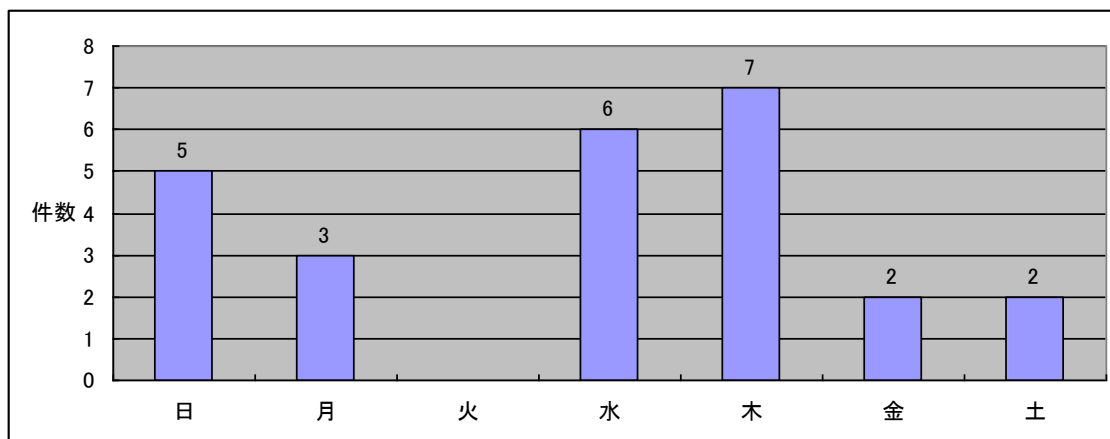
覚知別火災状況

平成23年中



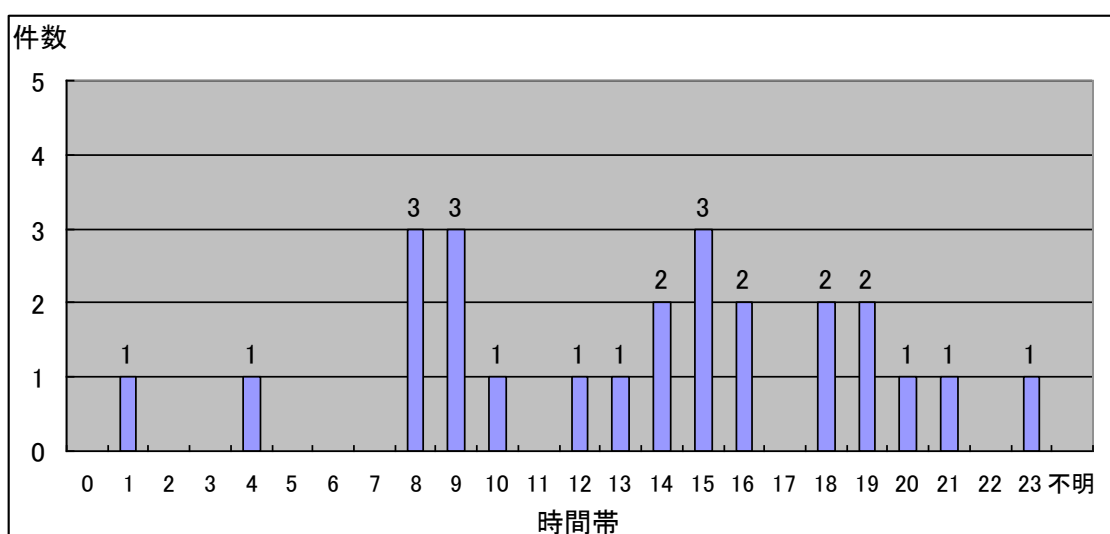
曜日別火災発生状況

平成23年中



時間帯別火災発生状況

平成23年中



救急・救助関係

救急の概要

1 救急業務

蓮田市の平成23年中の救急出場件数は2,683件（前年比80件増）、搬送人員にあつては2,486人（前年比70人増）であり、これは救急自動車が一平均7.4件出場し、市民26人に1人が搬送されたことになっております。高齢化、疾病構造の変化、在宅患者の増加等、社会環境の変化に伴い潜在的な救急需要は増大している近年では、救急業務は市民にとって必要不可欠な行政サービスとなってきています。

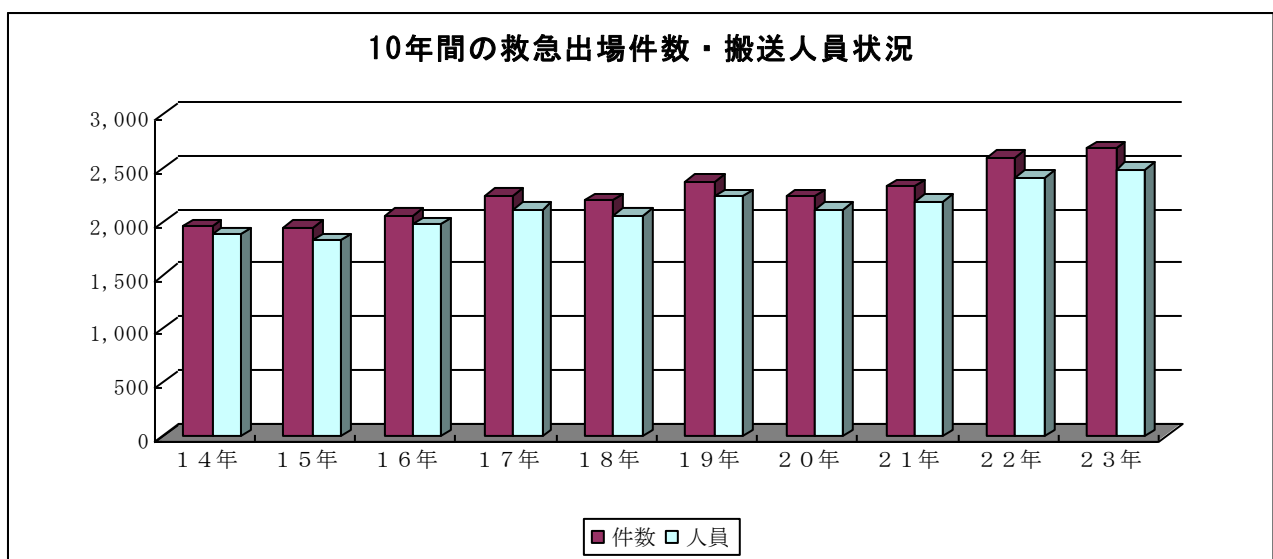
市民の生命・身体を守る上で、救急業務をさらに充実強化していく為に、当市では高規格救急自動車、医療の進歩にともなう救急資器材の整備を継続的にを行い、救急救命士・救急隊員の資質向上を目的とした職員研修を年間を通して実施しております。

救急救命士制度が開始されてから19年が経過した現在、救急救命士は気管挿管・薬剤投与の処置の拡大、救急隊員には除細動が認められ現場での高度な処置が可能となりました。

平成19年10月からは県内でのドクターヘリ就航により、地域拠点病院と共にさらなる救急医療体制の充実化が図られており、当市でもドクターヘリを活用して日々活動しております。

また、地域全体を通して応急手当の普及啓発に積極的に取り組み救命率の向上を目指しています。

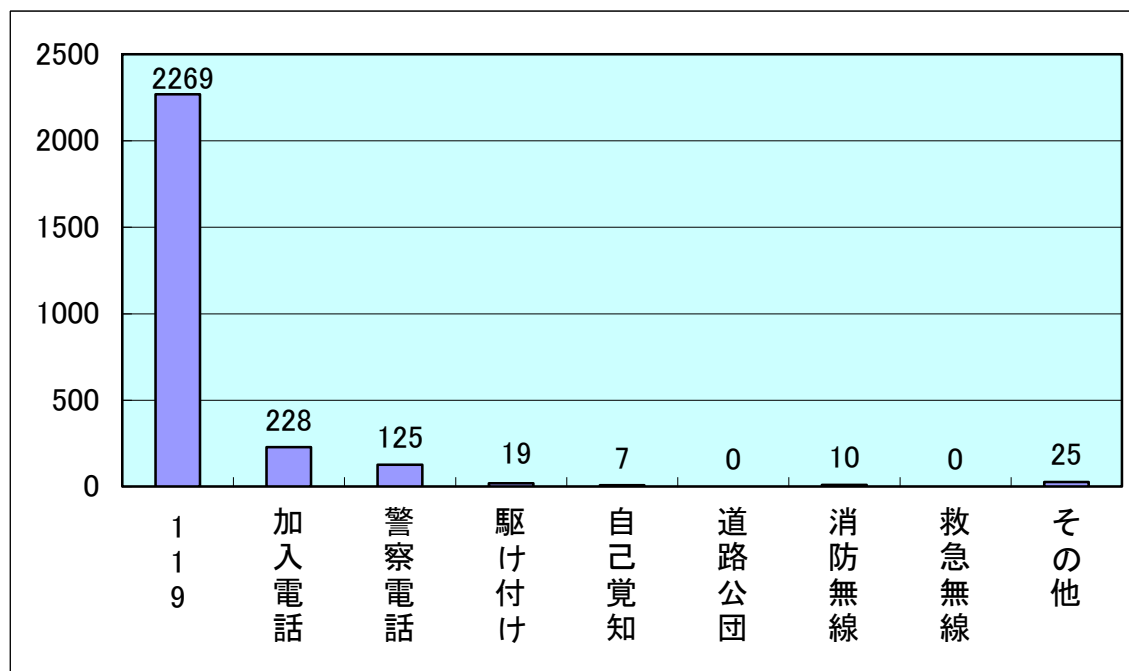
2 10年間の救急出場件数・搬送人員状況



平成	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年
件数	1,959	1,949	2,065	2,245	2,200	2,373	2,240	2,332	2,603	2,683
人員	1,885	1,826	1,978	2,110	2,056	2,238	2,116	2,191	2,416	2,486

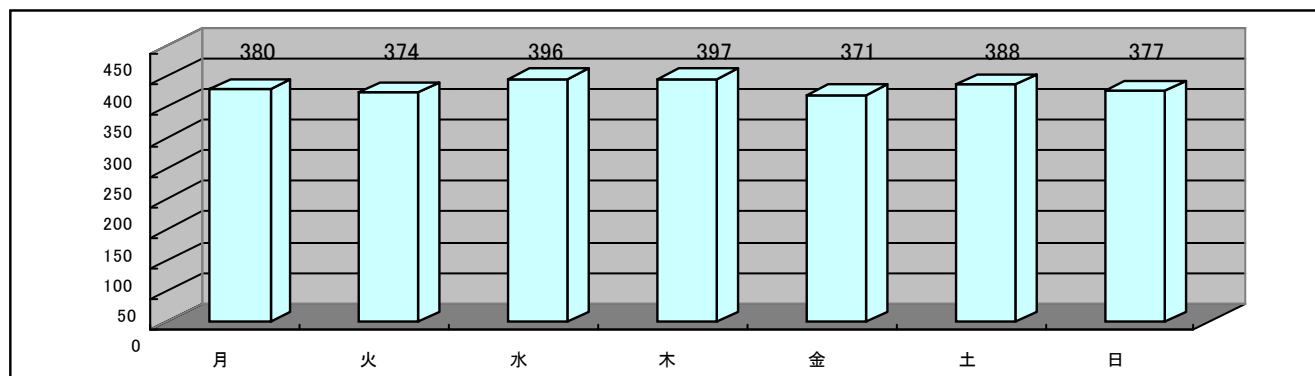
3 救急通報手段状況

平成23年中（単位：件）



4 曜日別出場状況

平成23年中（単位：件）

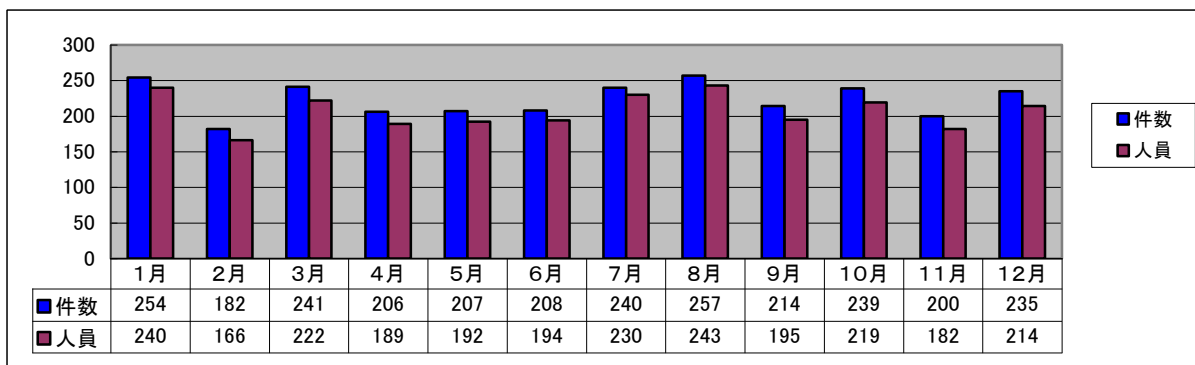


		火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
曜日別	月	2			47	2		43	2	6	239	39	380
	火				45	1	2	39	4	4	238	41	374
	水	1		2	48	6	1	60	2	6	216	54	396
	木	1			52	6		58	2	5	228	45	397
	金			1	47	3	2	36	2	2	234	44	371
	土				46	4	5	53	1	3	229	47	388
	日	3			42	2	7	44	4	7	252	16	377
	計	7		3	327	24	17	333	17	33	1636	286	2683

5 救急出動件数及び搬送件数

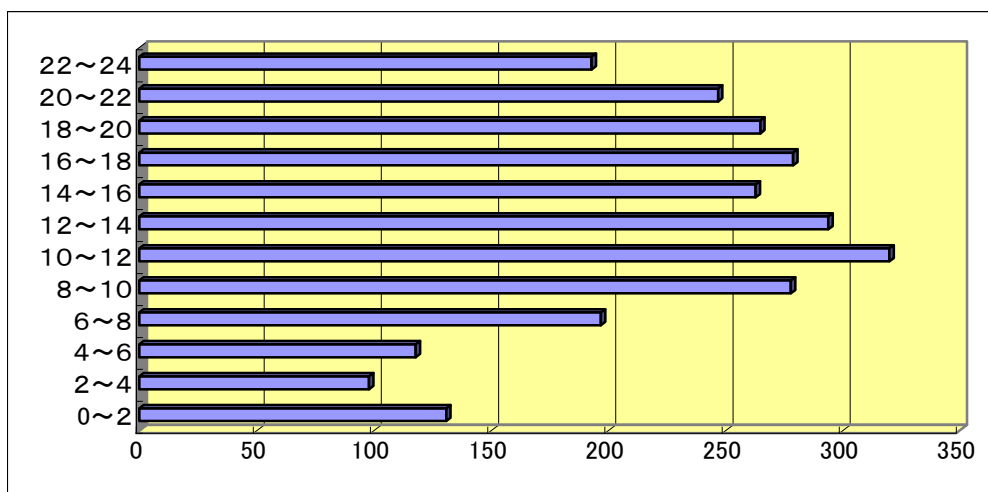
平成23年中（単位：上段 件/下段 人）

		救 急 事 故 種 別											
		火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
1月	出動件数	1			21	1	1	31		3	159	37	254
	搬送件数				25	1	1	31		3	142	37	240
2月	出動件数	1			14		1	29	2	3	112	20	182
	搬送件数				11		1	28	2	1	103	20	166
3月	出動件数	3		1	29	2	1	32		2	143	28	241
	搬送件数	1			26	2	1	28		1	136	27	222
4月	出動件数	1			35	1		23	1	3	125	17	206
	搬送件数	1			32	1		20	1	2	115	17	189
5月	出動件数				29	1	2	20	5	4	124	22	207
	搬送件数				29	1	2	20	5	1	113	21	192
6月	出動件数				23	4	1	22		2	131	25	208
	搬送件数				24	4	1	20		1	121	23	194
7月	出動件数				27	3		40		4	137	29	240
	搬送件数				32	3		40		2	124	29	230
8月	出動件数				29	1	2	27	1	1	175	21	257
	搬送件数				31	1	2	25	1	1	162	20	243
9月	出動件数	1			28	3	3	29	4	1	126	19	214
	搬送件数				27	3	3	23	3	1	117	18	195
10月	出動件数				38	2	2	30		6	146	15	239
	搬送件数				36	2	2	25		5	134	15	219
11月	出動件数			2	20	1	2	24	3	1	126	21	200
	搬送件数			1	20	1	2	22	2	1	113	20	182
12月	出動件数				34	5	2	26	1	3	132	32	235
	搬送件数				31	5	2	24	1	3	116	32	214
合計	出動件数	7		3	327	24	17	333	17	33	1636	286	2683
	搬送件数	2		1	324	24	17	306	15	22	1496	279	2486



6 時間別出場件数

平成23年中（単位：件）



		火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
合計		7		3	327	24	17	333	17	33	1636	286	2683
時間別内訳	0~2	1			5	1		16		1	100	7	131
	2~4				8			4	1	1	80	4	98
	4~6				15			7	1	2	91	2	118
	6~8				35	1	1	21		3	133	3	197
	8~10	2		2	38	3	1	26	1	2	162	41	278
	10~12	1		1	34	4	4	42	1	2	170	61	320
	12~14	1			30	7	2	36	1	3	159	55	294
	14~16				44	2	2	50	1	2	123	39	263
	16~18	2			47	3	3	43		1	145	35	279
	18~20				30	1	2	39	1	8	157	27	265
	20~22				24	1	1	22	2	4	186	7	247
	22~24				17	1	1	27	8	4	130	5	193

7 病院別搬送人員

平成23年中（単位：人）

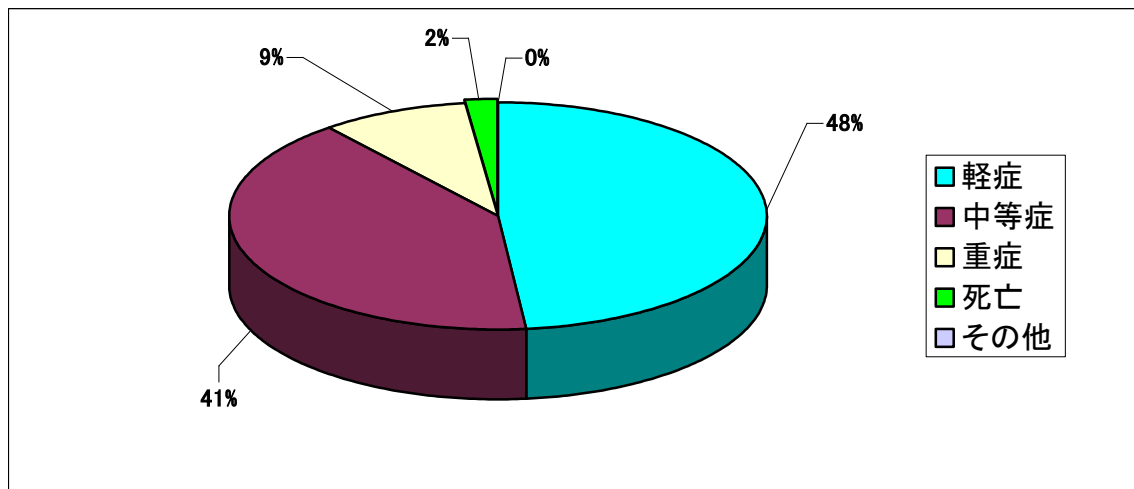
	市内への搬送	市外への搬送	合計
病院	1 1 6 8	1 2 9 3	2 4 6 1
診療所	1 7	8	2 5
その他の施設			
合計	1 1 8 5	1 3 0 1	2 4 8 6

8 程度別搬送人員割合

蓮田市の救急体制は、現在3台の救急車で運用しています。傷病者が多数発生した場合や、3台の救急車が出動中の場合、近隣の市や町の消防署に救急車の出動を委託する事があります。または、蓮田市の救急車が近隣の市や町に委託される事もあります。

平成23年中の救急搬送人員の約48%が入院の必要性がない軽症でした。

ケガや急病などで緊急に病院へ搬送しなければいけない方が使用できるように、緊急性がない場合には自家用車やタクシー等で病院へ行くよう、適切な救急車の利用のご理解とご協力をお願い致します。



※ 軽症・・・入院不要 中等症・・・入院三週間未満 重症・・・入院三週間以上

9 事故種別傷病程度別搬送状況

平成23年中（単位：人）

程度別 \ 事故種別	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
死亡				2			1		3	45		51
重症				14	3	1	16		3	117	66	220
中等症			1	49	11	6	91	2	8	646	196	1010
軽症	2			259	10	10	198	13	8	688	17	1205
その他												
計				324	24	17	306	15	22	1496	279	2486

1 0 事故種別年齢区分別搬送人員

平成23年中（単位：人）

年齢別 事故種別	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
新生児											36	36
乳幼児				6		1	46			80	5	138
少年				29		7	16		1	36	4	93
成人	1			234	20	8	64	14	19	535	101	996
老人	1		1	55	4	1	180	1	2	845	133	1223
計	2		1	324	24	17	306	15	22	1496	279	2486

※年齢区分は次のとおり分類する

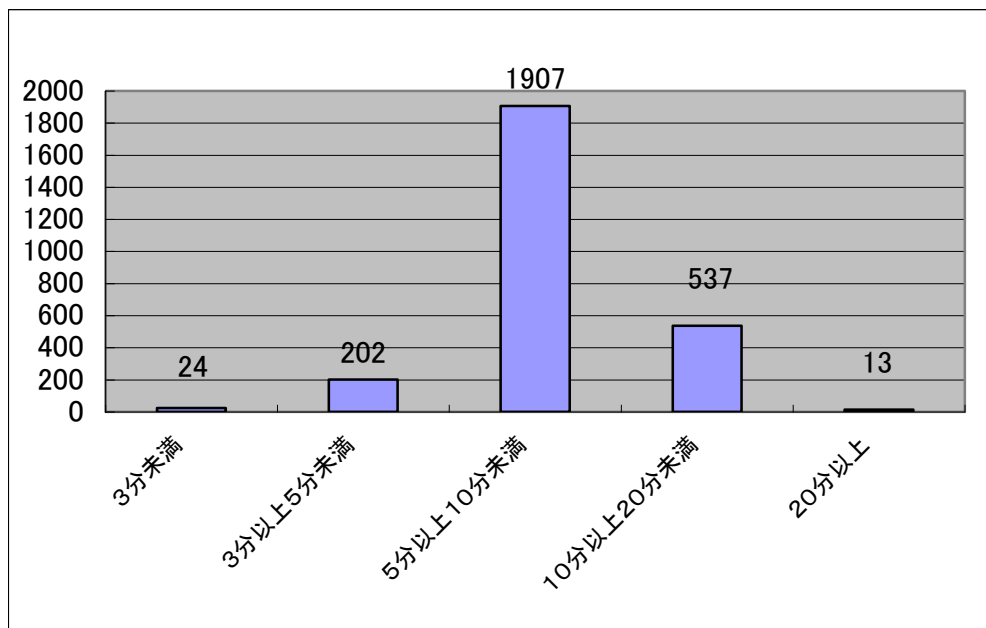
- ・ 新生児 生後28日未満の者
- ・ 乳幼児 生後28日以上満7歳未満の者
- ・ 少年 満7歳以上満18歳未満の者
- ・ 成人 満18歳以上満65歳未満の者
- ・ 高齢者 満65歳以上の者

1 1 急病にかかる疾病分類搬送人員

平成23年中（単位：人）

傷病程度 疾病分類	循環系		消化系	呼吸系	精神系	感覚系	泌尿系	新生物	その他	不明確	合計
	脳疾患	心疾患									
死亡	1	16		1				2		25	45
重症	27	13	6	17	1	3	2	15	5	28	117
中等症	61	37	66	54	21	21	17	20	77	272	646
軽症	23	31	33	22	54	25	29	4	100	367	688
その他											
合計	112	97	105	94	76	49	48	41	182	692	1496

1 2 現場到着所要時間別出場件数



※現場到着所要時間平均時間 … 平成23年平均7.57分 平成22年7.56分

1 3 不搬送件数

平成23年中（単位：人）

	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
緊急性なし				2			4	1		2		9
傷病者なし	4			4			1		1	6	4	20
拒否	1			9			7	1	2	24		44
酩酊				1			2			7		10
死亡			2						4	9		15
現場処置				5			13		4	90		112
誤報・いたずら										4	2	6
その他				3						3	1	7
計	5		2	24			27	2	11	145	7	223

※緊急性なしとは例として救急隊が病院に連絡したが医師から緊急性が無い為、自家用車等で来るよう指示があったものや、緊急性がないので診察時間になったら来て下さい等、搬送の必要性がなかったものをいいます。

1 4 救急支援活動状況

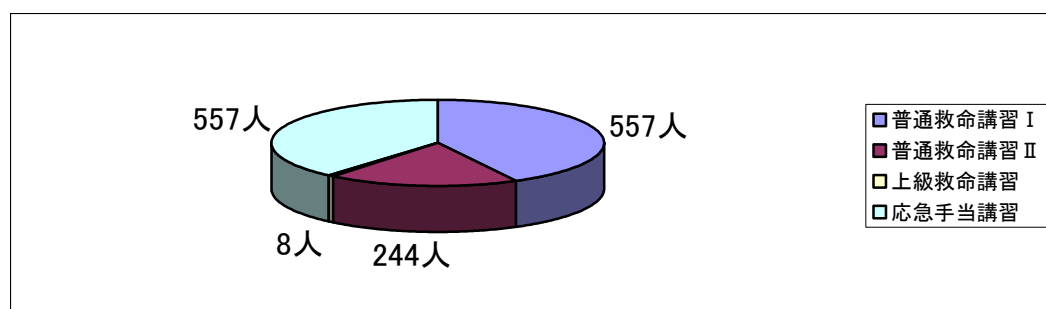
救急車と消防車や救助工作車が同時に出動している光景を見た方もいると思いますが、これは火災ではなく救急支援活動といって心肺機能停止あるいはその疑いがあると思われる救急要請があった場合、建物の２階以上で発生した傷病者または、駅やサービスエリアで発生した傷病者で通報状況から救急車収容まで時間を要すると予測される場合、二次災害防止として幹線道路の交通事故や加害事故等により現場が不穏な状況にあると予測される場合等で出場しています。

救急支援により、高度化する救急処置の中で、救急隊の安全な活動が可能となり、又マンパワーの増員により現場の滞在時間が短縮されるなど、必要性は今後ますます高まっていくと思われます。

事故種別	急病	交通	一般	運動	加害	自損	労災	他	その	合計
出場件数	316	133	38		5	18	5	3		518

1 5 応急手当普及啓発活動

普通救命講習会・応急手当講習会受講者数



* 普通救命講習Ⅱは、業務の内容や活動領域の性格から一定の頻度で心肺停止傷病者に対して応急の対応が期待・想定される方を対象とした講習会です。

* 上級救命講習は普通救命講習の内容に加えて外傷手当、搬送法などを加えた講習会です。

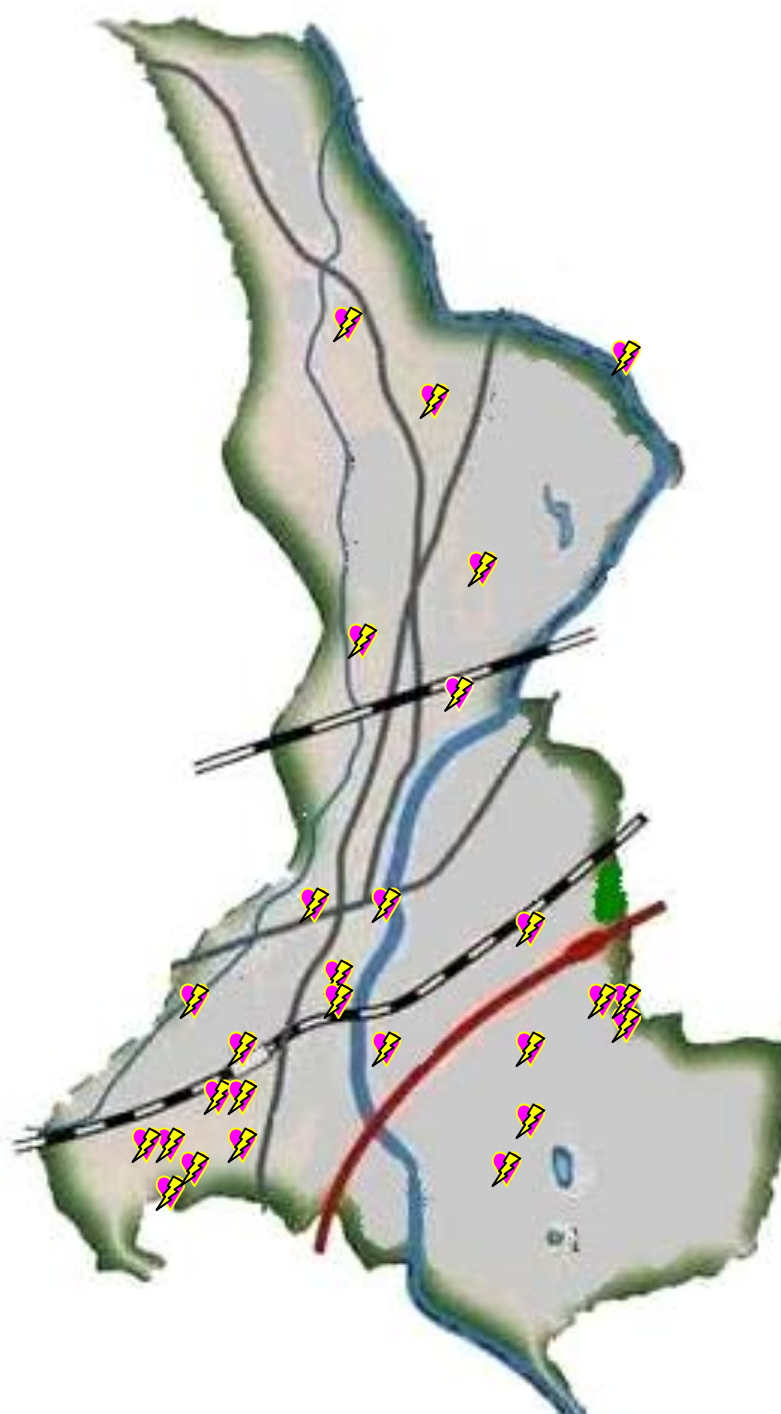
1 6 地区別出動件数

平成23年中（単位：件）

地名	件数	地名	件数	地名	件数	地名	件数
綾瀬	36	駒崎	33	根金	174	川島	40
井沼	44	笹山	12	蓮田	126	黒浜	370
閏戸	279	桜台	38	東	228	西新宿	129
江ヶ崎	58	城	31	本町	139	西城	57
御前橋	33	末広	75	馬込	239	山ノ内	33
貝塚	29	関山	111	緑町	75	〔市外〕	11
上	39	高虫	29	南新宿	45		
上平野	25	椿山	97	見沼町	48		

1 7 公共施設のA E D設置場所

- 1 蓮田市役所
- 2 蓮田市消防本部
- 3 蓮田市消防署南分署
- 4 図書館
- 5 総合市民体育館
- 6 中央公民館
- 7 中央公民館関山分館
- 8 コミュニティセンター
- 9 蓮田市保健センター
- 10 農業者トレーニングセンター
- 11 老人福祉センター
- 12 勤労青少年ホーム
- 13 駅西口連絡所
- 14 環境学習館
- 15 児童センター
- 16 蓮田・白岡環境センター
- 17 中央保育園
- 18 関戸保育園
- 19 黒浜保育園
- 20 蓮田南保育園
- 21 東保育園
- 22 蓮田ねがやど保育園
- 23 蓮田はなみずき作業所
- 24 かもめ作業所
- 25 黒浜運動公園
- 26 埼玉県立蓮田松韻高等学校
- 27 埼玉県立蓮田特別支援学校



※ この他に、市内各小中学校（13校）・学童保育所（4箇所）に設置されています。

救助活動状況

(1) 事故種別出動件数

平成23年中 (単位: 件)

事故種別 月 別	建物 火 災	建物 以外の火災	交 通 事 故	水 難 事 故	風水害等自然災害	機械 による事故	建物等 による事故	ガス及び酸欠事故	破 裂 事 故	その他の事故	計
1 月			2							1	3
2 月	1		1								2
3 月	2		1	1		1					5
4 月			1	1			1	1			4
5 月			2				1				3
6 月						1					1
7 月			1				1			1	3
8 月			1				1				2
9 月	1			1		1				1	4
10月			1				2			1	4
11月			2	2							4
12月			2							1	3
合 計	4	0	14	5	0	3	6	1	0	5	38

(2) 事故発生場所別活動件数及び救助人員

平成23年中 (単位: 上段 件/下段 人)

発 生 場 所 事 故 種 別			建 物 火 災	建 物 以 外 の 火 災	交 通 事 故	水 難 事 故	風 水 害 等 自 然 災 害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故	計
屋 内	住 居	活動件数	3					1	3				7
		救助人員	0					1	3				4
	その他の 屋内	活動件数						1					1
		救助人員						1					1
屋 外	道 路	活動件数			1 3					1			1 4
		救助人員			2 0					1			2 1
	河川等	活動件数				4							4
		救助人員				3							3
	その他の 屋外	活動件数			1							2	3
		救助人員			0							2	2
そ の 他		活動件数											0
		救助人員											
合 計		活動件数	3	0	1 4	4	0	2	3	1	0	2	2 9
		救助人員	0	0	2 0	3	0	2	3	1	0	2	3 1

(3) 事故種別出動人員

平成23年中 (単位:人)

事故種別 区分		建物 火災	建物 以外の火災	交通 事故	水難 事故	風水害等 自然災害	機械 による事故	建物等 による事故	ガス及び 酸欠事故	破裂 事故	その他の 事故	計
出場 人員	専任救助隊員	7		39	14		9	19	2		7	97
	消防隊員	36		52	26		6	6	3			129
	救急隊員	9		75	12		9	18	3		3	129
	合計	52	0	166	52	0	24	43	8	0	10	355
救助 活動 人員	専任救助隊員	7		36	11		3	7	2		5	71
	消防隊員	18		50	21		3	6	3			101
	救急隊員			66	9		6	6	3			90
	合計	25		152	41		12	19	8		5	262

(4) 救助出動件数の推移

(単位:件)

事故種別 年別					
	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年
火災	5	7	6	11	4
交通事故	12	11	15	14	14
水難事故	1	5	3	4	5
その他の事故	1	2	2	1	5
上記以外の事故	7	5	6	1	10
総出動件数	26	30	32	31	38

消防団関係

消防団

現在、蓮田市消防団は、市内在住及び在勤の郷土愛溢れる146名によって1本部6ヶ分団で構成されています。消防団員は消防職員と異なり、消防以外に仕事を有しているため、火災発生の際には自分の仕事を中断して現場に出動しますし、夜間の就寝中でもサイレンの音で飛び起き、火災現場に駆け付け、消防職員と協力して消火作業に従事します。

消防団員は、皆さんの生命・財産を火災から保護することだけではなく台風や集中豪雨などの風水害や地震等にも出動し、これらの災害による被害の軽減に努めています。

また、災害のないときも、火災予防活動や機械器具の点検・消火栓等の調査などを実施し災害に備え万全を期しています。

消防団の主な行事（平成23年度）

平成23年	4月	辞令交付式・第1回分団長会議 団幹部歓送迎会
	5月	運営費支給
	6月	第1回本部役員会議 第2回分団長会議 新入団員消防団基礎教育 消防団幹部県外研修（静岡県）
	7月	非常招集訓練（東光電気㈱埼玉事業所第三工場）
	9月	消防団員講習会 新入団員消防団基礎教育
	10月	第2回本部役員会議 第3回分団長会議
	11月	消防特別点検（蓮田市立黒浜西小学校）
	12月	第4回分団長会議 歳末特別警戒
平成24年	1月	消防出初式（蓮田駅西口再開発事業予定地）
	2月	消防団員基礎教育
	3月	消防団家族慰安会 消防団中級幹部研修（消防学校） 第5回分団長会議 消防団員健康診断

消防団構成

平成24年4月1日

分団名	条例数	実員数
団本部	4	4
第1分団	26	21
第2分団	25	25
第3分団	26	25
第4分団	25	22
第5分団	25	25
第6分団	26	24
合計	157	146

分団詰所所在地

分団名	所在地	建築延べ面積 (㎡)	敷地面積 (㎡)
第1分団	東5丁目7-2	102.06	393.38
第2分団	上2丁目13-2	102.06	340.01
第3分団	閨戸3978-8	102.06	395.67
第4分団	上平野606-3	66.6	92.56
第5分団	黒浜3933-6	102.06	396.13
第6分団	黒浜1132-2	102.06	248.93

在職年数別消防団員数

平成24年4月1日

在職年数 分団別	計	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上
本部	4					2	1	1
第1分団	21	3	6	3	4	3	2	
第2分団	25	7	3	8	4	2	1	
第3分団	25	8	7	8	2			
第4分団	22	5	6	4	5	2		
第5分団	25	4	2	7	3	6	3	
第6分団	24	4	4	4	6	5	1	
合計	146	31	28	34	24	20	8	1

消防自動車配置状況 (消防団)

平成 24 年 4 月 1 日現在

分団名	車名・型式	ポンプ 会社名	ポンプ級別 型 式	購入年月日
第 1 分団	いすゞ PB-NKR81N	(株) モリタ	A-2 級 ----- CD-I 型	H 1 7 . 3
第 2 分団	いすゞ KC-NKR71GN	(株) モリタ	A-2 級 ----- CD-I 型	H 1 0 . 1 0
第 3 分団	日野 BDG-XZU334M	(株) モリタ	A-2 級 ----- CD-I 型	H 2 0 . 3
第 4 分団	いすゞ KK-NKR71GN	ジーエムいち はら工業 (株)	A-2 級 ----- CD-I 型	H 1 2 . 3
第 5 分団	いすゞ KK-NKR71GN	(株) モリタ	A-2 級 ----- CD-I 型	H 1 4 . 2
第 6 分団	いすゞ PB-NKR81N	(株) モリタ	A-2 級 ----- CD-I 型	H 1 9 . 3

蓮田市防火安全協会

平成23年度 児童防火ポスターコンクール



会長賞

蓮田市立黒浜小学校

4年 天羽さん作品



消防長賞

蓮田市立黒浜北小学校

5年 金子さん作品

蓮田市消防本部

平成24年刊行

編集・発行 蓮田市消防本部 庶務係

〒349-0133

蓮田市閨戸 178-1

TEL 048-768-0119 (代表)

FAX 048-768-9937

住宅用火災警報器を 取り付けましょう